

第55回東北学校保健大会及び令和4年度山形県学校保健研究大会 歓迎の言葉

皆様、こんにちは。そして、ようこそ山形市にお出でいただきました。山形市教育委員会教育長の金沢智也と申します。第55回東北学校保健大会及び令和4年度山形県学校保健研究大会の開催にあたり、開催地を代表いたしまして、歓迎のご挨拶を述べさせていただきます。本日は、東北各県から学校保健・学校安全そして食育などに携わる多くの皆様をお迎えし、本大会が開催されますことに心から歓迎とお喜びを申し上げます。

また、本日ご参会の皆様におかれましては、日頃より児童生徒の心身の健康保持増進のため、様々な分野においてご尽力をいただいておりますことに、深く感謝を申し上げます。

さて、3年目を迎えている新型コロナウイルス感染症は未だ収束がみえず、現在も厳しい状況が続いております。多くの方々が、以前の生活に少しでも早く戻れることを心の底から願っているはずです。長きにわたる日々の感染対応は、子どもを取り巻く社会環境や生活様式に様々な変化をもたらし、更には児童生徒の心身に大きな影響を与え、生活習慣の乱れや心の問題などの健康課題が浮き彫りとなってきております。

このような状況の中、本市では「郷土を誇りに思いいのちが輝く人づくり」の教育振興基本計画のもと、人や自然の営み、生きていることへの「感動」、多くの人や自然に生かされ支えられていることへの「感謝」、子ども・家庭・地域・学校の深い「信頼関係」、それらを基本理念とし、教職員一人一人が教育への情熱を高め、計画的・組織的な取組を重ね、豊かな心・確かな学力・健やかな体をもつ、主体性や創造性に溢れる子どもの育成を推し進めているところであります。本大会におかれましても、このあと行われます日高庸春先生の記念講演や先生方による実践発表を通して専門的研修を十分に深め、優れた実践に学び、そしてそれらを持ち帰り、それぞれの実践の場において、諸課題の解決や健康教育の更なる推進に活かされますようご期待申し上げます。

ところで話は少し変わりますが、皆様をお迎えする山形市は、樹氷と温泉で名高い「蔵王」や、俳聖松尾芭蕉ゆかりある「山寺」などパワースポットとしても知られ、それ以外にも自然に恵まれた歴史ある多くの観光地を有しております。また、山形が発祥といわれる「冷やしラーメン」やご飯のお供の「だし」、サクランボやラフランス、スイカなどの豊潤で多彩な果樹など、豊かな食文化に恵まれた土地でもあります。この機会に、風情あふ

れる山形の魅力を存分に堪能していただき、山形の地が皆様の心に残り、本大会が思い出
多き大会となりますようご祈念申し上げます。

結びになりますが、本大会の開催にあたりご尽力いただきました関係各位に対しまして
心から感謝申し上げますとともに、本大会のご盛会をご祈念申し上げ、歓迎の言葉といた
します。

令和4年8月9日 山形市教育委員会教育長 金沢智也